

## くらしのなかで

ステップ

1

**食べ残しをしないようにしましょう。**

食事を作りすぎたり、注文しすぎたりしないように注意し、食べ残しをしないようにしましょう。

**こわれたときは修理をして、長期間使うようにしましょう。**

家具などがこわれたときには、できるだけ修理をして、長期間使うようにしましょう。

ステップ

2

**食品の品質や期限表示をこまめにチェックしましょう。**

商品を購入した後は、冷蔵庫や食品棚の食品の品質や賞味期限などをこまめにチェックして、無駄なく使い切るようにしましょう。

ステップ

3

**生ごみの減量に取り組みましょう。**

野菜などの食材は、できるだけ無駄なく使い切るよう心がけ、生ごみの発生を減らしましょう。

**地域や学校などで、ごみの減量活動に取り組みましょう。**

ガレージセール開催、資源集団回収活動など、地域や学校などでごみの減量活動に取り組みましょう。

## いらなくなったものを活かすために分別しましょう

空き缶・空きびん・ペットボトル・金属製の生活用品・スプレー缶・カセットボンベ類は、資源ごみ収集に出しましょう。 ※11ページをご参照ください。

新聞・段ボール・紙パック・雑誌などの古紙や衣類は、地域の資源集団回収又は古紙・衣類分別収集に出しましょう。 ※7・12ページをご参照ください。

商品を包んだりしていたプラスチック製の容器や包装は、容器包装プラスチック収集に出しましょう。 ※12ページをご参照ください。

蛍光灯管や水銀体温計、インクカートリッジなどは拠点回収をご活用ください。

※拠点回収については14ページをご参照ください。

食品トレイなどは、販売店などの店頭回収に出しましょう。

回収された食品トレイは、再生トレイやプラスチック製品（ビデオテープ、ハンガーなど）に再生利用されます。

まだ使えるものは、必要としている人に譲りましょう。

ベビー服、子ども服、家具など、まだ使えるものは、知り合いに譲ったり、ガレージセールやリサイクルショップを利用して必要としている人に譲りましょう。

充電式電池は、販売店の回収に出しましょう。

充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池）には、ニッケル、カドミウム、コバルト、鉛などの希少な資源が使われています。回収されたニッケルは鉄との合金であるステンレスの材料として、カドミウムは新しいニカド電池の材料として活用されます。